

事業計画書

1 自社の現状及び補助事業の概要

自社の現状	事業所の省エネルギー化を図るにあたって、一般社団法人環境共創イニシアチブの登録診断機関(〇〇株式会社)が実施する省エネウォークスルー診断を受けたところ、空調設備の老朽化及び太陽光発電の未設置が問題で過剰に電力を使用していることが分かった。	
実施する補助事業の目的	消費電力量の削減等により経費を削減し、支出状況が改善することで、健全な財務状態に転換することを目的とする。	
実施する補助事業の内容	<input checked="" type="checkbox"/> 省エネ設備導入 (<input checked="" type="checkbox"/> 省エネ診断書に記載の設備を導入することを誓約します)	
	導入する製品等の名称及び数量	耐用年数
	省エネウォークスルー診断にて提案された空調設備 「いとすずし」 3台	6年
	<input checked="" type="checkbox"/> 太陽光発電システム等の導入 (<input checked="" type="checkbox"/> 省エネ診断書に記載の設備を導入することを誓約します)	
	導入する製品等の名称及び数量	耐用年数
	太陽光発電設備「サンジェネレーション」 1台	17年
実施する補助事業により見込まれる効果	<ul style="list-style-type: none"> ・老朽化した空調設備を新調することにより、消費電力量の削減が見込まれる。 ・太陽光発電設備を新設することにより、現状の消費電力を環境負荷の低いエネルギーで賄えることが見込まれる。 	

- ※ 自社の現状には、申請時点における「自社の分析」「経営課題」等を記載する。
- ※ 実施する補助事業の目的には、補助事業の実施による「今後の事業展開」「解決したい経営課題」等を記載する。
- ※ 実施する補助事業により見込まれる効果には、補助事業の実施により見込まれる「現状との変化」「経営効果」等を記載する。

2 補助事業の実施期間

実施期間	令和 ● 年 ● 月 ● 日から令和 ● 年 ● 月 ● 日まで
------	----------------------------------

- ※ 実施期間の始期には、契約予定日/発注予定日/支払予定日等の最も早い日を、実施期間の終期には、納品予定日/支払予定日等の最も遅い日を記載する。

【添付書類】

- 補助対象事業にかかる仕様書等、補助対象事業の内容が分かる書類